

「石巻圏域人口減少対策アイデアソン」開催レポート

～若者のアイデアで“石巻圏域の未来”を描こう！～

＜イベント概要＞

石巻圏域の3市町（石巻市・東松島市・女川町）をフィールドに、大学生が地域最大の課題の一つの「人口減少対策」をテーマにした「アイデアソン」を開催しました！

「人口減のまちで若者が関わり続けたいくなる仕掛けを作る事業アイデア」をお題に、自由な発想とチームワークで地域を元気にするアイデアを考えました。

期 日：令和7年10月17日（金）から19日（日）まで（3日間）

会 場：松島自然の家（東松島市）

参加者：大学生29名

アドバイザー、ファシリテーター、メンター、行政関係者等 20名



＜受賞チーム紹介＞

最優秀賞：「TFU Y-Lab」（東北福祉大学）

提案内容：Connect:いしのまき

石巻地域の「まちづくり団体」の活動を若者に伝える「関係案内所」の立ち上げ。
大学生が「関係案内人」となり、石巻地域で行われている地域活動と若者（よそ者）をつなぐ仕組みをつくり、関係人口の拡大を目指す。



★優秀賞

・人口マキマキ隊(石巻専修大学)
MANABUNE
(石巻を学ぶ × 船のように若者が
出発して帰ってくる)

★審査員特別賞

・project ISU(石巻専修大学)
第一次産業のDX化
・Y2R(東北福祉大学)
いしのまき未来通り開発プロジェクト
・ウエノモリ(宮城大学)
デジタルデトックスツアー

＜当日の様子＞

1日目：現場訪問



東松島市復興まちづくり推進員の関口さんに移住のきっかけや観光などのお話をいただきました。



株式会社街づくりまんぼうの荻谷さんに石巻市商店街の空き店舗の課題などについてお話をいただきました。

2日目：アイデア創出



チームに分かれて、人口減少対策に関する意見を出し合いながら、アイデアをまとめていきました。



メンターなどのアドバイスを受けながら、チームで意見を出し合い、課題解決のアイデアを具体的に形にしていきました。

3日目：成果発表会・表彰式



各チームが個性あふれるアイデアを発表。真剣なまなざしと笑顔が交差し、学生たちの熱意あふれるプレゼンとなりました。



受賞チームがステージに並び、拍手に包まれながら表彰状を受け取り、笑顔あふれる表彰式となりました。

＜今後の展開＞

最優秀賞を受賞したチームのアイデアは、来年度、地域で試してみるパイロット企画として準備を進めています！

主 催：宮城県東部地方振興事務所

運営委託：一般社団法人 ISHINOMAKI2.0

お問い合わせ 宮城県東部地方振興事務所地方振興部振興第一班 TEL：0225-95-1414 / E-mail：et-sinbk@pref.miyagi.lg.jp